

平成 28 年 12 月吉日

川越市長

川合 善明 様

川越狭山工業会  
代表者 会長 石田 嵩  
住所 狭山市入間川 3-22-8  
狭山市商工会館 2階  
電話 04-2955-2000



## 要 望 書

寒冷の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、川越市発展のために多大な尽力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝を申し上げます。

さて、当会におきましては、県内有数の工業団地であることに鑑み、模範的工業団地の運営、環境整備等を目指し活動を展開しているところでございます。そうした中で、市行政に関わる課題も抱えており、行政と工業会が互いに連携を図りながら活力ある地域社会づくりを目指していきたいと考えております。

つきましては、大変ご多忙の中恐縮ですが、本要望内容について十分にご検討いただき、ご回答がまとまり次第に、日程調整の上、懇談の場を設けていただければ幸いに存じます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

## 平成 28 年度 川越市への意見要望について

### 創業支援について

- (1) 将来にわたって活力ある地域社会を維持するためには、直面する人口減少に歯止めをかけ魅力あるまちづくりを目指すことが重要だと考えます。

人口減少の抑制の観点では、次世代を担う若者が働きながら住み続けられるための環境整備、地域で活躍する中小企業の誘致育成が必要であり、産業育成、創業等に特段の配慮を図られたい。

### 次世代の子供たちの育成支援について

- (1) 地域経済を発展させるためには、子供のころから地元の産業を身近に感じてもらい、興味を持っていただくことも重要だと考えます。

市内には優れた技術を有した企業が多数集積しており、こうしたものづくりや製造現場に直に触れていただくことで、新たな発見や気づきにつながり、ひいては地域の発展につながるものと考えます。

工業会はもとより、商工会議所、観光協会などと連携して「企業見学会等」の開催支援策を講じたらいかがでしょうか。

### 災害発生に伴う情報提供について

- (1) 本年は8月の台風9号による集中豪雨により、狭山市では一級河川不老川が氾濫し家屋への浸水被害、またこれまで経験のなかった鉄道への多大な被害により、鉄道が一時不通となり通勤の足にも大きな影響を与える事態となった。

特に鉄道の運行情報や道路の交通情報の詳細が分からず、帰宅時の混乱が生じた経験を踏まえると、規模に関わらず災害発生時の交通機関、道路情報を一元管理し情報提供することで市民のスムーズな行動につながり、二次災害等の未然防止にも寄与できるものと考え、川越市での被害状況と情報提供に対するの考えをお聞きしたい。

### スケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教育について

- (1) スケアード・ストレイト交通安全教育は、特に自転車等で無謀な運転をしがちな中・高生に対して非常に有効な交通安全教育と認識しています。

県内では、さいたま市に於いて3年間で全ての市立中学校・高等学校に実施する事により、在校中に全員が受けられる様になっています。

この教育は生徒自身の安全もさる事ながら、自転車が加害者になった事故の高額賠償の例や、若者の自転車の運転マナーの改善対策として、川越市に於いても同教育の導入を検討されてはいかがでしょうか。

※「スケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教室」とは、目の前でスタントマンによる模擬の交通事故の見学を通して恐怖を体験することで、事故の危険性と交通ルール遵守の重要性を強く認識させる交通安全教室のこと。

#### アダプトプログラムの推進について

- (1) 当会では、毎年狭山市のアダプトプログラム事業として西武線沿線（新狭山駅～南大塚駅間北側）の道路脇の清掃・除草活動及びパンジーを植える活動を実施しております。

しかし、本年は特に外来種のナガミヒナゲシが急激に増殖していることから、今後のアダプトプログラム事業の継続を危惧しているところでもあります。

川越市においては、このような外来種対策について、どのような取り組みをされているのかお聞かせください。

また、花に限らず市内には外来植物や魚類、動物が急激に増えていますが、最近の外来種対策、国、近隣市町村との連携事業等がございましたらお聞かせください。

#### 公職選挙における投票率向上施策について

- (1) 16夏参議院議員選挙から、選挙権年齢が20歳から18歳への引き下げが適用になり、若者の政治への関心を高める取り組みが行われた。また、先の参議院選挙に於いて、県内他市では期日前投票所をショッピングセンターに設置したところ、投票率の底上げになったとの報道がございました。県内では大型ショッピングモール内に期日前投票所を設置しているところも多数見受けられます。

川越市においては県内でも投票率が低く、市内の大型ショッピングモール内などに設置することで、買い物等のついでに期日前投票が可能となり、更なる投票率の向上に寄与するものと考えているが、市としての考えをお聞きしたい。